

## 「地域生活部会」中間報告について

## 1 報告事項

## (1) 第11回地域生活部会（平成27年6月26日開催）

ア 第23回刈谷市障害者自立支援協議会における地域生活部会関係の報告について

刈谷市障害者自立支援協議会（平成27年4月22日開催）にて報告した地域生活部会での昨年度の検討結果と今年度の検討項目を確認した。

イ 障害のある人を地域で支える支援体制と内容の検討について

国の方針に基づき、特に精神障害者を地域移行させる手段の一つとして、福祉サービスである地域移行支援、地域定着支援の利用を促進することを検討した。

(ア) 刈谷病院や障害者支援センター、衣浦東部保健所から、福祉サービスの実績はないものの、入院している精神障害者の地域移行について、現時点でのそれぞれの取組みが報告された。（別紙1参照）

(イ) 福祉サービスを利用することのメリットとして、退院前から一体的かつ計画的な支援が可能であり、相談支援事業所に報酬が入ることが考えられた。

(ウ) 福祉サービスを利用することのデメリットとして、制度を利用するにあたり手続きやその準備に手間がかかり過ぎることが挙げられ、精神障害者が地域移行するタイミングを逃してしまうことが考えられた。

(エ) 精神障害者の地域移行を進めるにあたり、まずは現状把握が必要である。

## (2) 第12回地域生活部会（平成27年8月7日開催）

ア 精神科入院患者の現状把握のためのアンケートについて

現状把握のための精神科病院へのアンケートの内容を検討した。

(ア) 隣接している圏域の精神科病院19箇所を対象とする。（別紙2参照）

(イ) 各病院の精神保健福祉士等の相談員の方に記入してもらう。

(ウ) 調査票は2種類とし、1年以上入院している障害者がいる場合、入院期間や退院が見込まれない理由等を記入してもらう「障害者本人の情報」と、相談員の方が福祉サービスを認知しているか、有用性はどう思うか等を記入し

てもらおう「相談員の考え」を聞く。

(エ) 調査は8月末に病院へ送付し、9月中旬までに回答をいただく。

#### イ 精神障害者の地域移行を進めるための検討について

事務局から、新たに地域移行を推進することに特化した連絡会の開催を提案し、開催の是非も含め内容を検討した。

(ア) 刈谷市内における関係機関の連携は既に図れているため、福祉サービスである地域移行支援、地域定着支援の利用を促進するのであれば、市外の精神科病院と関係を構築していくことが効果的である。

(イ) 連絡会の開催の是非は保留とし、病院へのアンケートの結果次第で、今後の方向性を決めていく。

(ウ) 市外の病院との連携を進めるツールとして、障害者支援センターを中心とした刈谷市の地域移行支援のリーフレットを作成する。

(エ) 地域に住む精神障害者へ適切に対応することを目指し、民生委員の勉強会を積極的に行ってもらい、基礎知識を増やす。

## 2 総括及び検討課題

### (1) 長期入院している精神障害者の現状把握について

精神障害者の地域移行を推進するにあたり、まずは現状把握が必要と考えられ、隣接している圏域の精神科病院へ調査を行った。回答により長期入院をしている刈谷市民がどのくらいいるのか等を把握し、今後はより具体的な課題を整理した上で支援体制を検討していく。

(2) 刈谷市内では、刈谷病院や障害者支援センター、衣浦東部保健所がそれぞれ精神障害者の地域移行に取り組まれており、必要に応じて連携することはできている。今後は、地域移行支援のリーフレットを作成し、それを活用して支援が行き届きにくい市外の精神科病院と関係を構築しながら、福祉サービスを利用して精神障害者を地域で支える体制を検討していく。

## 入院している精神障害者の地域移行に関する取組み

| 機関        | 取組み内容  |
|-----------|--|
| 刈谷病院      | 3ヶ月以内の退院を目指し、入院当初から本人の希望や家族の意向を聞き、話し合いをしている。院内においても入院後1、4、8週間と定期的に、医師、看護師、相談員等の多職種で問題事項の検討を行っている。必要に応じてケース会議を開き、関係機関で検討することもしている。                                  |
| 障害者支援センター | 病院内で退院への支援があり、地域で生活するにあたり障害福祉サービスを利用することが決まった時点で、病院から障害者支援センターに紹介があるので、障害福祉サービスの利用調整を行っている。退院する前から病院主催のケース会議に出席している。   |
| 衣浦東部保健所   | 退院後の見守り機関として、病院主催のケース会議に出席している。また、地域移行を関係機関で検討する機会の提供として、年に2回会議を主催している。今年は5月に開催しており、事前準備として、精神科病院、相談支援事業所、市町村へ地域移行についてのアンケートを実施した。12月には具体的な事例を通じた検討の場として開催を予定している。 |

## 調査対象病院一覧

| 医療圏    | 医療機関名            | 所在地  |
|--------|------------------|------|
| 西三河南部西 | 刈谷病院             | 刈谷市  |
|        | 矢作川病院            | 安城市  |
| 西三河南部東 | 三河病院             | 岡崎市  |
|        | 羽栗病院             | 岡崎市  |
|        | 京ヶ峰岡田病院          | 幸田町  |
| 西三河北部  | 衣ヶ原病院            | 豊田市  |
|        | 仁大病院             | 豊田市  |
|        | 豊田西病院            | 豊田市  |
|        | 南豊田病院            | 豊田市  |
| 知多半島   | 一ノ草病院            | 半田市  |
|        | 大府病院             | 東浦町  |
|        | みどりの風南知多病院       | 南知多町 |
|        | 共和病院             | 大府市  |
| 尾張東部   | しなのが丘病院          | 瀬戸市  |
|        | 桶狭間病院藤田こころケアセンター | 豊明市  |
|        | 豊明栄病院            | 豊明市  |
|        | 藤田保健衛生大学病院       | 豊明市  |
|        | 和合病院             | 東郷町  |
|        | 愛知医科大学病院         | 長久手市 |